

軽井沢大賀ホール開館 20 周年記念 スペシャル納涼コンサート

心躍る夏の日、軽井沢で体感するクラシックとバレエの饗宴。
昼下がりのひとときを、美の世界へと誘います。

2025 8/23日(土) 開場 13:30
開演 14:00

株式会社龍角散 代表取締役社長
フルート 藤井隆太



「女子十二楽坊」第一期メンバー
二胡 霍晓君



チェロ 中条誠一



ヴァイオリン 陳金



エレクトーン 神田将



バレエ 片山知穂



予定プログラム

ビゼー：オペラ「カルメン」より前奏曲

モンティ：チャルダッシュ

カンツォーネ：マンマ

ウェバー：オペラ座の怪人

サン＝サーンス：白鳥

モーツァルト：オペラ「フィガロの結婚」より

もう飛ぶまいぞ、この蝶々

谷村新司：昂

見岳章：川の流れのように

滝廉太郎：荒城の月 など



三男 元スーパーモデル
崔宗利 (ゲスト)

次男 バリトン
崔宗宝

長男 バス
崔宗順

チケット：全席指定 SY¥5,000 AY¥4,000 BY¥3,000 当日券 ¥500 増

お申込み

軽井沢大賀ホールチケットサービス TEL 0267-31-5555

チケットぴあ t.pia.jp イープラス eplus.jp、もみの木軽井沢 TEL0267-46-8384

神田将オフィシャルサイト <http://shop.yksonic.com/>

お問い合わせ：サイソウホウ音楽事務所 TEL090-3540-1793

主催：崔宗宝音楽事務所 共催：(株)神田将音楽事務所、宝利来合同会社

協賛：株式会社龍角散 協力：(株)ジョイフル

後援：軽井沢町教育委員会、ロイヤルリゾート(株)、レイクニュータウン(株)

軽井沢日中友好協会

4/20(日) 前売り開始

軽井沢大賀ホール
開館 20 周年おめでとう

プロフィール

藤井隆太 (フルート)

3歳より故久保田良作氏にヴァイオリンを師事。11歳より故林リリ子氏にフルートを師事。桐朋学園大学音楽学部及び研究科修了。故小出信也氏に師事。研究科在学中に渡仏。エコール・ノルマル・音楽院で故クリスチャン・ラルデ氏に師事。レオポルド・ベラン国際コンクールで1位入賞。

2007年、龍角散のビルコンサートにて故小出信也氏とチマローザ 2本のフルートのための協奏曲を協演 (同社公式 YouTube で公開中)。2012年、台湾大学医学人文博物館でのコンサートで現地ヴァイオリニスト、ピアニストと協演。2018年9月、BS日テレ「恋するクラシック」に出演。同年10月、旧ユーゴスラヴィアの民族共栄オーケストラ・バルカン室内管弦楽団と「ドブラーのフルートと弦楽のためのハンガリー田園幻想曲」を協演し、2019年5月、2021年12月の日本公演、2022年10月のローマ公演、2023年11月の諏訪公演でも協演を果たす。日本交響楽振興財団賛助会員、厚生労働省社会保障審議会医療保険部会臨時委員、公益社団法人東京生薬協会会長、公益社団法人神田法人会会長、一般社団法人東京法人会連合会副会長、桐朋学園音楽部門同窓会副会長。

霍晓君 (二胡)

中国・天津生まれ。国家の英才教育プロジェクトによりその才能を見出され、中国における音楽の最高学府である中国音楽学院を優秀な成績で卒業後、中国文化部直属の三大歌劇院の一つである中国歌劇舞劇院に入団。2001年から2015年の15年間、二胡の首席奏者を務める。劉尊海・曹徳維に師事。リチャード・クレイダーマンと北京、マカオで共演。日中国交45周年記念パーティーでの演奏等、中国は勿論、諸外国の国賓の前での演奏経験も多く持つ。中国国家一級演奏家の卓越した技術による演奏は、中国曲はもとよりクラシックやタンゴ、日本の音楽など幅広いジャンルにわたり、その風格と品格のある音色は、多くの称賛を得ている。近年活動拠点を日本に移し、国際的な演奏活動を続けながら二胡の教育にも尽力している。現在、桜美林大学孔子学院二胡講師。2023年1月 NHK-BS プレミアム「ニッポンぶらり鉄道旅」出演

中条誠一 (チェロ)

1989年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。その後ハンガリー政府奨学金を得てブダペストのリスト音楽院にて Perényi Miklós 氏のもと学ぶ。これまで小澤征爾音楽塾、Pacific Music Festival、Euro Music Festival、東京・春・音楽祭、リッカルド・ムーティのイタリアンオペラアカデミー等に参加。いしかわミュージックアカデミー2013にてIMA音楽賞、Balassagyarmat international competition 2016 (Hungary)にて2位受賞。これまでに室内楽をゲルハルト・オピッツ氏や五嶋みどり氏らと、またソリストとして指揮者ダニエーレ・アジマン氏、ロイヤルチェンバーオーケストラらと共演。高嶋ちさ子 with SuperCellists のメンバー。2022年、コジマ録音よりアルバム「Kedvenceim」、アールアンフィニより「ザ・スーパーチェリッツ」をリリース。

神田将 (エレクトーン)

1台のエレクトーンでフルオーケストラを思わせる豊かな音を奏で、電子楽器の常識を覆したエレクトーン奏者。特にクラシック作品の演奏を得意とし、独自の技術と高い音楽性が絶賛されている。仙台クラシックフェスティバル、霧島国際音楽祭に、唯一のエレクトーン奏者として出演する他、海外音楽祭への参加も多く、日本生まれの楽器であるエレクトーンを演奏する日本人音楽家として各国で人気を博している。国内では、ソロコンサートを中心にしながら、数々の音楽家との共演や、舞踊や邦楽などジャンルを超えたコラボレーションでも好評を博す。また、第九やオペラでのエレクトーン1台によるフルオーケストラ担当、全国の学校への訪問コンサートも積極的にこない、エレクトーンの可能性を広げる努力を重ねている。2024年に演奏家活動30周年を迎え、演奏のみならずスマートなトークにも磨きがかかり、今後の活躍が期待される。

崔宗順、崔宗宝、崔宗利三兄弟

(バス) (バリトン) (ゲスト)

長男の宗順は19歳から中国の軍隊劇団に入り、その後上海音楽学院にてオペラを専攻、卒業後アメリカに留学、全額奨学金を得てシンシンナーティ大学音楽学院に入学更に勉強した。現在中国音楽家協会会員、中国国際文化芸術交流協会副主席。次男の宗宝は1992年北京から来日、東京芸術大学大学院で学んだ後、日本全国で音楽活動を展開している。東日本大震災後、被災地の音楽を学ぶ学生を支援する為、「崔宗宝東日本大震災支援奨学金基金」設立、今まで10人の学生を支援。朝日新聞社主催の「日本の里100選」に選ばれた集落や村などのところで無料コンサートを開催し、今まで73ヶ所でコンサートを行われた。軽井沢在住。三男の宗利は身長192cm、兄貴達のようなオペラ歌手への道に進まず北京映画大学に入学、録音を専攻。1999年中国初の全国モデルコンテストにて見事グランプリを獲得。その野性的風貌が中国全土で人気を集めていた。

陳金 (ヴァイオリン)

中国出身、2016年来日。東京音楽大学大学院音楽研究科修士課程を経て、同大学院博士課程を総代として修了し、博士号(音楽)を取得。第15回セシリア国際音楽コンクール最高位をはじめ、受賞歴多数。在学中、神林財団奨学金を授与され、また、ウジェーヌ・イザイとその関連作品をテーマとした博士リサイタルを開催、高い評価を得る。2022年に小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVIIIに参加し、セイジ・オザワ 松本フェスティバル「子供のための音楽会」にてコンサートマスターを務める。ソリストやコンサートマスターとして、国内外の多様なコンサートや音楽フェスティバルに出演。これまでに、ヴァイオリンを荒井英治、東彩子、Gleb Nikitin の各氏に、室内楽を鈴木秀美、藤原浜雄の各氏に師事。また、竹澤恭子、篠崎史紀、Federico Agostini、Philippe Honoré の各氏によるマスタークラスを受講。

現在、オーケストラへの客演、後進の指導、日中音楽交流など、多岐にわたる音楽活動を展開。2025年8月18日、としま区民センターにてヴァイオリン・リサイタルを開催予定。

片山知穂 (バレエ)

5歳より軽井沢でバレエを始める。コンクールにて数々の賞を受賞その後スカラシップにて海外バレエ留学。帰国後、軽井沢バレエエイルを受け継ぎ指導者となる。コンテンポラリーやジャズダンスなど幅広いダンスを学び、生徒の育成の他、自身も舞台出演等様々な方面で活動中。

ラブリエ
LaBrillier
Dental Innovator for Brighter Smile

世界初 /

- ◆ 紙より薄いジルコニア
- ◆ ミクロ精度で密着
- ◆ 歯を削らず美しい白さへ



LaBrillier
公式サイト >



ナノイズムジャパン株式会社

たった1回で、
一生のホワイトニング

SC 軽井沢クラブ所属
カーリングリンク 平昌オリンピック日本代表

山口 剛史 選手



AFTER

